令和二年度
戸河内小学校「修了式」学校長式辞

学年を終える「修了式」のお話しをする前に、２日前の「卒業証書授与式」を振り返ってみましょう。五年生の皆さんが中心になって、会場準備や掃除などを頑張ってくれました。ありがとうございます。〇〇〇〇くんの「送辞」の言葉もとても立派でした。

今日で、それぞれの学年の授業が終わります。今皆さんの代表に「修了証書」を渡しました。修了証書は、一年間のすべての授業をやり終えたということです。いろいろな場面でみなさん本当によく頑張りました。たくさんの力をつけました。
先生たち全員で皆さんの頑張りに拍手を贈ります。（全職員で心を込めて拍手を贈ります）

今日もまた、いつもの「よいこ」の話で一年間を締めくくります。約一年前の春、４月６日の一学期始業式でお話しした内容です。戸河内小学校の先生全員で考えた「こんな子どもになって欲しい」三つの姿についてです。この一年間を振り返るつもりで、また、四月から始まる新しい学年を意識して聞いて下さい。

一つ目は「よく考えて自分で決めることのできる子」 です。
勉強や運動、遊びのいろいろな場面で、迷うこともあったと思います。そんな時、深く考えないで何となく流されちゃったこともあるでしょう。それでも、よく考えて自分で決めることも増えてきたはずです。こけからも、立ち止まって自分を見つめて、よく考える、深く考える。そして、大切なことを自分で決めることのできる子、そんな皆さんであって欲しいと願っています。

二つ目は 「いのちを大切にし、自分を大切にする子」 です。
命は一つしかありません。安全に気をつけること、体を鍛えることを心がけて下さい。そういう意味では、大きな事故や怪我がなく、健康そして安全にこの一年間を過ごすことができたことを嬉しく思います。
また、みなさん一人一人にはそれぞれ良い所があります。必ずあります。それは人それぞれで、みんなちがっていてもいいんです。自分自身のことをしっかりと見つめ、自分の良さに気づき、自分を好きになる子。自分を大切にする子になって欲しいと願っています。

三つ目は 「こえを掛け合い、自分を表現し相手と分かり合う子」 です。

自分で感じたことや考えたことを言葉で伝えることが大切です。この一年間、学習での話し合いが深まっているなぁ、と感じる場面が何度もありました。相手の考えも受け止め分かり合うこともできて、コミュニケーションの力が高まっている人が増えています。これからも、しっかりと声を掛け合うことに取り組んでみましょう。

以上の３つが、先生たち全員で考えている「こんな子どもになって欲しい」という姿です。四月からの新しい学年でも、この「よ・い・こ」を今年度以上に大切にしていきたいと考えています。

いよいよ明日から「春休み」が始まります。新学年での良いスタートにつなげることのできる日々を送っていきましょう。

感染症拡大予防などの健康に気をつけると共に、交通事故などに遭わないように十分注意して、規則正しく過ごしてください。この一年間、皆さん大変よく頑張りました。

令和３年３月２５日

安芸太田町立戸河内小学校長　　吉田浩一